

白石第二小学校の紹介



所在地 白石市字白石沖29
校長 佐藤 隆夫

概要

本校は東側にJR東北本線、西側と南側を県道が通る市街地にあります。旧白石町内南部が学区にあたり、全校児童は690名(9月1日現在)となっています。

公立刈田総合病院に病弱児童などを対象とした分校(ベツスクール)があります。

本校の学級数 21学級

(通常学級：18 特殊学級：3)

校木 メタセコイア
学校を代表する花 みやぎのはぎ
校章 「のぼり藤」は若々しい向上発展のエネルギーを



3枚の「萩の小葉」は小学の小を兼ね創造・友情・協力を表す。

教育目標

児童一人一人の可能性を最大限に伸ばし、生涯を充実して健やかに生きるための基礎・基本や豊かな人間性・創造力を持った人づくりを目指す。

【目指す子ども像】

- 意欲を持って
学び合う子ども
- 認め合い
励まし合う子ども
- たくましい心と
体をつくる子ども

21世紀の役割づくり

これから必要とされる「伝え合う力」をつけさせるために国語(音読)を中心に校内研究を進めています。

すらすらと文章が読め、自分の考えをはっきり言える子どもの育成を目指しています。

少人数学習(算数)では、一人一

人が「できた、分かった」と実感できる授業を通して自力で問題を解決する子どもの育成を図っています。

また、心をはぐくむための活動に取り組んでいます。

さらに、チャレンジランニング(業間一斉ランニング)で、運動の習慣化と体力づくりにも努めています。



輝く白二小の子どもたち

1学期は「もっと～しよう」2学期は「夢を見て、やればできる」を合い言葉にがんばっています。楽しく生き生きと活動する子どもたちの様子をご紹介します。

「バイオハウスはスイカがごろごろ」

給食センター近くに来たバイオエネルギー利用の温室(子どもたちはバイオハウスと呼んでいる)で3年生が「もっともっと大きく!」との思いで育てたスイカとメロン、トマトなどを収穫。8月28日、みんな喜びの「スイカパーティ」をしました。



《総合的な学習の時間》

「僕らは川の探検隊」 4年生

市内を流れる白石川をもっと知ろうと出かけ、魚をつかまえたり、きれいな石を拾ったりしながら自分なりの問題をみつける活動をしました。



《総合的な学習の時間》

「幼稚園児に読み聞かせ」 6年生

もっと多くの人とのかかわりをもてるようにしようと1年生そして、幼稚園児、老人ホームの入所者との交流を行っています。

「ひかり幼稚園」では一緒に縄跳びをしたりお話をしたりしました。



《総合的な学習の時間》

「感動の蔵王自然の家合宿」 5年生

「もっと雄大な景色を味わおう。」と今年度は、後烏帽子岳登山に挑戦し全員が登頂に成功。雄大な眺めや大自然にふれ、感動しました。



《学校行事》

新築移転! 病院分校

新しい病院分校では快適な環境の中で小中学生が学習しています。病気やけが、不登校などで入院が長期化し勉強が心配な場合はぜひご連絡ください。(☎22-6966)



来年春に開校!

宮城県立角田養護学校白石分校(仮称)が白石第二小学校内に平成15年4月に開校します。今年度は2学期以降に保護者の見学会と両校児童の交流会が予定されています。